



関東支部 関東学生会の活動紹介

～未来の機械研究者・技術者たち～

作成：群馬大学 岩崎篤



日本機械学会 学生会

機械学会所属の学生（学生員）の交流、親睦のため各支部所属の学生員（56大学、7高専、約2079名）の有志により運営される学生主体団体。卒業研究講演会の運営だけでなく、学生企画の見学会やシニア会との共同による子供達を対象とした体験型イベントへの助力などを行っています。

活動体制 学生会幹事校会

学生会委員長および幹事、各ブロックのブロック長、計10名から構成される幹事校会で、見学会等の企画立案、実際の運営、その他学生会活動は決定されています。幹事校会のメンバーは、会員校の学生員から選出された運営委員約40名が出席する会員校会にて学生達により選出されています。

2025年度の学生会幹事校会メンバー

- 学生会委員長 熊本海人（日本大学）
- 学生会幹事 中野夢（日本大学）
- 学生会ブロック長
 - 姉川(東理大,東京) 藤巻(横国大,神奈川)
 - 今村(埼玉大,埼玉) 若宮(千葉大,千葉)
 - 渡邊(筑波大,茨城) 稲葉(宇都宮大,栃木)
 - 森下(群馬大,群馬) 山田(山梨大,山梨)

卒業研究発表会

学生員である学部4年生（高等専門学校5年生）卒業予定者による、卒業研究の発表会です。卒業研究の成果を、多くの学生・教員へ向けて広く発信し、活発な質疑を受けることができるとともに、修士に進む学生にとっては、学会に講演者として参加する契機となる発表会になります。

毎年3月に例年200件以上の講演で開催しており、シニア会や学生相互の採点により、素晴らしい口頭発表を行った学生員に対してその努力と栄誉をたたえるためBest Presentation Awardの贈賞も行っています。

- 関東学生会第65回学生員卒業研究発表講演会
- ・2026年3月9日（関東支部総会・講演会と併催）
- ・講演件数226件（予定）

工場見学会の開催

機械工学分野の学生達が企業や研究期間の見学を通じて最先端の研究・開発だけでなく、工学の活用及び産業界の実態に触れる機会を持つとともに、現役のエンジニアとの交流を図ることを目的に、学生会主催での工場見学会を開催しています。この見学会は、一般の学生員に公開しており、将来の進路を考える機会にもなっています。

- 2025年度 日本自動車研究所
IHI横浜工場
- 2024年度 造幣局さいたま支局
雪印メグミルク野田工場
- 2023年度 東京エレクトロン穂坂事業所
コカ・コーラ ボトラーズ多摩工場

学生達の声(2025)

日本自動車研究所では、自動車性能評価の試験施設を見学し、技術者の方々と交流させていただきました。各技術について分かりやすく説明いただき、学生からの質問にも丁寧に対応いただきました。特に、特異環境試験場での再現された大雨・霧の体験や、一人一人に当たる機会など、貴重な体験ができました。自動車の安全・環境・未来について深く学べ、大変有意義な企画となりました。

IHIでは、身近な事例としての制振装置をはじめ、注目度の高い航空機産業、日本の製造技術を支える回転機器など、多岐にわたる分野を見学させていただきました。先端的な研究開発や製品開発の取り組み、さらには企業間で連携しながら技術を発展させている活動についても説明いただき、学生にとって将来の日本の工学を支える研究者・技術者としての意識を高めるとともに、学修や研究への向き意欲を喚起する貴重な機会となりました。